

2. TPブッシャー引っ掛かり



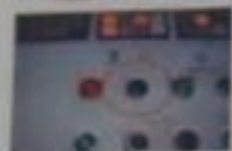
①マイクにて連絡する (AMM、パイリング)

※モニターで場所を特定し、連絡する



②機側に切り替える

※発生場所での状態の確認



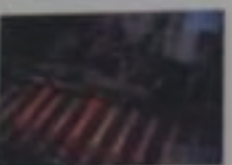
③TPブッシャーを前進させる



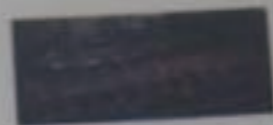
④引っ掛かった板をバックさせる



⑤TPブッシャーを原点に戻す



3. 板重なり



①マイクにて連絡する (AMM、パイリング)

※モニターで場所を特定し、連絡する



②機側に切り替える

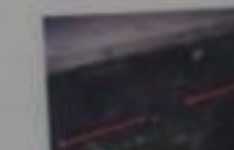
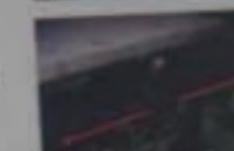
※発生場所での状態の確認



③重なりを直す(手動操作) ※重なり箇所が小さい場合



gangs と gangs の境に
搬送後、板と板を引き離す。



TPブッシャー引っ掛かり

4. 跳ね出し引っ掛かり



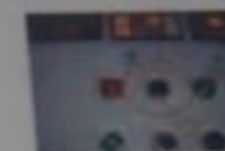
①マイクにて連絡する (AMM、パイリング)

※モニターで場所を特定し、連絡する。



②機側に切り替える

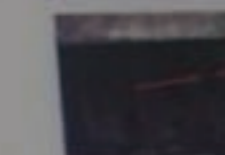
※発生場所での状態の確認



③跳ね出しを上げる



④屑をバックさせる



板重なり